

平成31年4月21日執行

三木町議会議員選挙候補者選挙公報

三木町選挙管理委員会

* 明るい選挙をしましょう *

町議会に新風を吹き込みます！

私は、三木町の美しい里山や伝統文化を守り、子育て世帯や高齢者世帯に優しいまちづくりを目指します。

私の強みは、永年損保会社の法人営業で培ったリスク分析力や効率化推進、ビジネスマッチング力のほかに、各専門分野に長けた仲間がいることです。

私の挑戦“7つの課題”は、難しい命題ですが粘り強く、多くの皆様のご支援ご協力を得て取り組む所存です。

私の挑戦“7つの課題”

- ボランティア型共生社会へ
- 山間地区への企業・事業者誘致
- 無料塾による子育て支援
- 防災対策(道路整備・避難所整備)
- インターネット環境の整備
- スポーツイベントの企画立案
- 行財政の見直し健全化推進

有言実行！

三木町を元気に！

Profile 1953年2月18日生 66歳 三木町田中出身

田中小学校、三木中学、高松高校、香川大学経済学部卒業
昭和50年 日本火災海上保険入社
平成13年 日本興亜損保(現損保ジャパン日本興亜) 熊本支店長、静岡支店長
平成20年 四国興業(株) (百十四銀行関連会社) 損害保険部長
平成28年 退社後、現在に至る



無所属
ふけ昭三
しょうぞう

平和・くらしを守る 日本共産党の議席を！

私のお約束

- 「住民こそ主人公」をつらぬきます
- 平和憲法を守ります
- 消費税10%増税ストップ
- 国保税1世帯1万円引下げ
- 介護保険料や利用料の減額・免除
- 子どもの医療費、高校卒業まで無料に
- 住宅リフォーム助成制度の創設
- 災害に強い町づくりを進めます
- 原発に反対し、自然エネルギーを活用

私は38年間、障害者や高齢者の支援・介護の仕事を通じて得た経験を町政に生かして、くらし・福祉を大切に町づくりに全力でがんばります。

福祉ひとすじの人生

1953年7月生まれ 65歳
大阪経済大学卒業
障害者・高齢者福祉施設で38年活動
三木町議会議員3期
家族は、妻 一男



日本共産党
わたなべ
渡辺たつみ
65才

みんなに優しいふるさと三木町へ！

🚲 子育てしやすい街づくり

🚲 地域産業の育成で夢あるふるさと作り

🚲 農林業と商工業の活性化で地域に活力を



トミダ自転車店は朝7時に店を開け、地域の安全に貢献します



とみだ
富田
しゅうじ
(59歳)

住んで良かったと思える町づくり！

行政のパイプ役として 明るく元気で安心安全な町づくり
皆さんと一緒に力いっぱい頑張ります！
誰よりも町民に近い存在になれるよう
町民に寄り添い、町民の思いを形にし続けます！

プロフィール

昭和41年 木田郡三木町平木生まれ
昭和61年 セシール(株) 入社
平成元年 セシール(株) 退社
平成7年 下根建設(株) 設立
平成26年 代表取締役 就任
平成27年 町議会議員初当選



すずき
鈴木
ひろあき
51歳

みんなで考えよう 新時代の三木町を



いち
はら
のぶ
市原
信夫

私は三木町に生まれました。県外で新聞記者をし、十二年前に帰郷しました。耕作放棄地、空き家は増え、田園まことに荒れなるとしています。
今、日本は、歴史の岐路にあります。
少子高齢化は地方の危機です。
「団塊の世代」の一人として生きた経験を、自分を育んでくれた故郷のために活かしたいと思います。

- 高齢者の介護、医療、相談態勢の充実
- 街づくり協議会を確立し、住民交流を図る
- 青少年のモラル向上と伝統文化の保護
- 自主防災を実効性のあるものにする
- 企業誘致と外国人労働者の受け入れ態勢の確立

地方は政治の原点

プロフィール
昭和二十二年生まれ。七十歳。平井小、三木中、高松高等学校、東京教育大英文科卒。読売新聞東京本社入社、関東、名古屋、北陸などで記者、デスク、支局長を務め、平成十九年、定年退職。住吉水利組合長、新川沿岸土地改良区連合理事、平木尾池水利組合理事、農協三木町地域運営委員、平木下所・新川をきれいにする会代表、菊池寛顕彰会副会長。

小さな声が集まれば
意見となり集まれば
行動となります
町を変革します
主人公である
皆さんとともに
魅力あふれる故郷
三木町を
創造しましょう

三木町は、自然環境に恵まれ、交通の利便性も良く、災害の発生も少ないことから、多くの人に永住地として選ばれています。
しかし、山間部では高齢化の波が打ち寄せ、水田地帯でも耕作放棄地や崩れ落ちる農道や水路が各所に見られます。
また、地域内コミュニケーションの減少により、地域の団結力の低下も懸念されています。
安全なふるさと三木町の未来を創るために、安部正雄は持ちこたえようを掲げます。

- 地域農業の再生は、地域の安心・安全確保と両輪
荒廃した農村は危険地帯に地域環境と調和した自立できる農業の再生を!
- 地域スポーツを通じて地域連帯の向上
健康増進ばかりでなくスポーツを通じて地域のぬれ合いを!
- 産学官連携で魅力ある地元企業の誕生発展
地の利を生かした発想連携で、地元若者の定住促進を!
- 「いつか来る」から、「いつでも来い」の心構えが防災の要
100%の防災はないけれど、最善を尽くした防災減災対策を!

あべ正雄は三木町生まれの三木町育ち、心から三木町が大好き。

誕生から 安部野夫(当時教員)、孝子(さめき市助山出身)の長男として、昭和29年5月28日に誕生。水上市小、三木中(サッカー部)、高松一高、鳥取大学農学部獣医学科を卒業。
職歴など 昭和53年に香川県庁に就職、畜産獣医師として、家畜の病気診断、調教コーチの開発、鳥インフルエンザの防疫対策などに従事。平成25年に早期退職、新しい農業を目指して「完全密閉型植物工場、野菜畑ま〜くん」を創業。
地域活動 PTA活動、地域防災推進活動などを実施。
家族 妻、子供3人、犬1頭。登山、テニス、読書などが好き。健康維持のため農業(米作)も頑張っています。
目指す人間像 獣医師として、生命の尊さ、神秘さを実感する仕事を長年続けたことから、人の痛み、苦しみ、悲しみを感ずる人の横さ、元気をともに扱うことのできる人間になりたいです。



まさお
あべ
正雄

平成31年4月21日執行

三木町議会議員選挙候補者選挙公報

三木町選挙管理委員会

* 明るい選挙をしましょう *

有言実行。誠実にやり抜きます。

- 議員定数の適正な数への見直し
- 人口減少に立ち向かう まちづくり
- 高齢者福祉、障害者福祉の充実
- 増々深刻になる空家の対策推進
- 災害に強いまちづくり
- 幼小中学校の建築等のこれからのじっくりと考えます

小学校PTA会長から三木まんてん実行委員長まで、約15年間、三木町をいろんな角度から見してきました。その中で気づいた多くの見直す必要がある点を議会へと持ち上げていき、改善へと導きます。とにかく、初心を忘れず、真摯に向き合い命がけで頑張ります。



なか がわ かず き
中川和樹
50歳

若い人たちが、
未来に希望の持てるように。
未来を創るのは
若い世代なのだから。
そんな三木町にしたい。



たかふじ
しゅうすけ
周介

- 私のめざす町づくり**
- (一)「活気」と「ぬくもり」のある町づくり
 - (二)「子ども」と「高齢者」にやさしい町づくり
 - (三)「災害」に強い町づくり
 - (四)「文教」にちからを入れた町づくり
 - (五)「将来」を見据えた町づくり



たなか
田中しげあき

あなたのご意見をお聞かせください
減災・防災のまちづくり!!

私の町政への重点施策

- 自然災害に強い町づくり。
- 生活環境整備の推進。
- 福祉行政の充実。
- 地域の子供は地域で守る。
- 子育て支援政策の推進。
- 土地改良事業の推進。



地方こそ成長の主役!!

「一人ひとりの人間を大切に」ここに政治の原点があると思います。赤ちゃんからお年寄りに至るまで、安全安心なふるさとを築くため、私は全力投球で働かせていただきます。皆様の温かいご支援を心からお願ひ申し上げます。



ふるいち
古市ひろし

古市ひろしの公職履歴
昭和62年4月 三木町議会議員初当選
三木町議会 元議長
香川県町村議会議長 現議長
香川県町議会保守系議員会 現理事長
三木町土地改良区 現理事長

生涯暮らせる町づくり!

- 住** 無支障、福祉・高齢者サービスの上を目指します。
- 職** 官民一体となり、三木町ブランドを確立し、産業の発展を目指します。
- 移** 既存の施設(スポーツ練習場、宿泊施設等)を使用し、交流人口の増加を目指します。
- 移職住** 熊本震災にボランティア経験した事を我が町三木町に活かします。

防災減災 重要政策
消防団員としての活動、そして東北熊本震災にてボランティア経験した事を我が町三木町に活かします。



おか
岡しろうご
32歳

【私の略歴】
昭和四十五年、亜細亜大学法学部法律学科卒業
ヤマハ発動機(株)勤務を経て、昭和五十三年、結婚を機に西丸石油店に入社。
平成七年、三木町議会議員に初当選以来、連続六期当選。
議会運営委員長、副議長、議長歴任。
その間、町長選に出馬するも落選。
【主な経歴】
平井小学校PTA会長・平井軟式野球スポーツコーチ
三木さぬきライオンズクラブ会長・池戸商工振興会長

【ごあいさつ】
昨年秋の町長選では、応援をいただきありがとうございました。残念ながら力及ばず町政参画の夢をかなえることはできませんでしたが、皆さま方からいただいた大事な一票を決して無駄にはいたしません。
今回の立候補に際しては、間際まで自問自答を繰り返してまいりましたが、どちらを選択しても賛否両論があるのであれば、自分の信念に基づいて、後悔のない結論にすることをいたしました。
一、次世代のリーダーの育成と橋渡し役に徹します。
二、議会改革が後戻りしないようにさらに推進を進め、開かれた議会をめざします。
三、行政の監視とチェックという議会・議員本来の役割を果たします。
以上を遂行するために、六期二十四年間の議員経験を生かして、全力で取り組んでまいります。



にしまる
かずあき
西丸一明
三木町池戸



平成31年4月21日執行

三木町議会議員選挙候補者選挙公報

三木町選挙管理委員会

* 明るい選挙をしましょう *

議員は仕事が一番

9期の信頼と実績

- ◎ お年寄りが安心して暮らせる町
- ◎ 福祉に強い町
- ◎ 災害に強い町
- ◎ 子どもを産み育てやすい町
- ◎ 行財政の改革と健全化

お約束

「住んで良かった」と誇れる三木町にする為に全力で取り組みます。

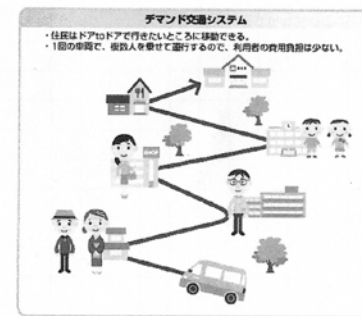


つっい米市 よねいち

地域・三木町を元気に!

プロフィール

昭和24年 木田郡三木町産まれ
昭和43年 木田高等学校(現高松東高)卒業
平成26年 パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社
現 防災行政無線整備特別委員会 委員長
現 三木町農業委員会 会長
現 香川県農業会議 理事
現 三木町地籍調査推進協議会 副会長
現 三木町土地改良区 監事
現 神山区交通安全推進協議会 会長



- ◎ デマンド乗合タクシーの導入推進
- ◎ 防災減災対策の推進
- ◎ 高齢者福祉の推進
- ◎ 子育て支援の推進
- ◎ 中山間地域の活性化
- ◎ 安心して暮らせる町づくり



脇 ひろふみ

私は、皆様のご意見と英知を結集し、将来に夢の持てる地域・三木町をめざします。

町民本位で未来を拓く、即戦力!

公明党 三木町議会の実績

- 小・中学校の耐震化100%を推進
- 防災センターの建設推進
- 「さんさん館みき」の誘致促進
- 病児・病後児保育を推進
- 第3子出産祝い金
- 乳幼児医療費の無料化
- 「まんてがんほたるホーム」の建設推進
- 文化交流プラザの建設推進

めざします

- ① 安心・安全の町づくり
- ② 地場産業の活性化
- ③ 教育・福祉の拡充



公明党公認 森本 こうじ

プロフィール 1956年3月9日生

- 学歴 町立三木中学、県立志度商業高校卒
- 職歴 株中国銀行、カメレスキューしる

-役職・地域での活躍-

- 党 三木町支部長
- 地域 三木町商工会会長、木田福祉会(みき山荘・白山山荘)後援会副会長
- 趣味 ドライブ、釣り、ゴルフ、家庭菜園
- 座右の銘 情けは人の為ならず



次世代に責任ある政治

- 元 平井小学校 PTA会長
- 元 三木町議会議長
- 現 教育民生常任委員長
- 現 高松東交通安全協会 会長



令和の時代、行政と議会が知恵を出し合い明るい未来「三木町に住んでよかった」と思える町づくりに全力投球いたします。

住民本位の町政を！
子どもとお年寄りが元氣なまち
生活環境の整備と自然環境の保全
文化の香り高いまちづくり
安全・安心で活気あるまちづくり



くめい 明人

女性目線! ママ目線!
ともやす陽子 3つの誓い

あなたが気軽に相談できるかかりつけ医のような「かかりつけ議員」を目指します!

誓い① あなたの悩み・困りごと、私がお聴きします!
誓い② あなたの声、同性の立場、三木町政に届けます!
誓い③ 女性目線・町政をたくましく作り変えます!

子育て、教育、介護... 女性が抱える問題はたくさん!
三木町には現在、女性議員がいません!
がんばるあなたのカになりた〜い!



ともやす 陽子 ようこ

進化のとき 三木町

三木町の子供達、これから生まれてくる子供達が地域の中でも愛情豊かに育つ環境、また大人がいままで明るく元気に過ごせる環境、この二つを念頭に置き次の世代の地域コミュニティ作りを目指します。

将来の三木町の為に現実にある諸問題に真摯に取り組む覚悟でいます。

プロフィール

昭和57年 三木町立白山小学校卒業
昭和60年 三木町立三木中学校卒業
昭和63年 高松市立高松第一高等学校卒業
平成4年 京都産業大学卒業
平成19年 株式会社 安西自動車 設立

役職・その他

三木町立白山小学校 PTA会長
三木町立三木中学校 PTA会長
香川県立三木高等学校 PTA会長
三木町立白山幼稚園 学校評議会
白山おやの会 副会長
三木町町民運動会 副実行委員長

獅子たちの里 三木まんで 副実行委員長
白山コミュニティスクール 学校運営協議会委員
三木中後援会 役員
三木おやしおふくろの会 創設の13名の1人
みせ子ども食堂 代表



安西すすむ 49才

平成31年4月21日執行

三木町議会議員選挙候補者選挙公報

三木町選挙管理委員会

* 明るい選挙をしましょう *

元気もりもり! 森川みつあき 頑張ります!

交通 便利な町
戸口から戸口までの乗合タクシーを導入、免許返納後の日常生活を便利に、交通事故死ゼロを目指します。

健康 元気な町
介護や医療に頼らなくてもよい健康づくりで健康長寿日本を目指し、町民元気で医療費減少を実現します。

笑顔 ふれあう町
住民参加型プロジェクトで町の中心にふれあい広場をつくります。障害者も一緒に働ける助け合いの場にします。

安心 安全な町
「お助けホットライン」創設、ご高齢者を詐欺や孤立から守ります。山間部の保水力を高め、水害・災害に強い町にします。

仕事 働ける町
耕作放棄地の活用、新たな地場産物の商品化、三木町ブランドを確立、若者も、定年後も働ける職場を創出します。



森川
みつあき
幸福実現党公認

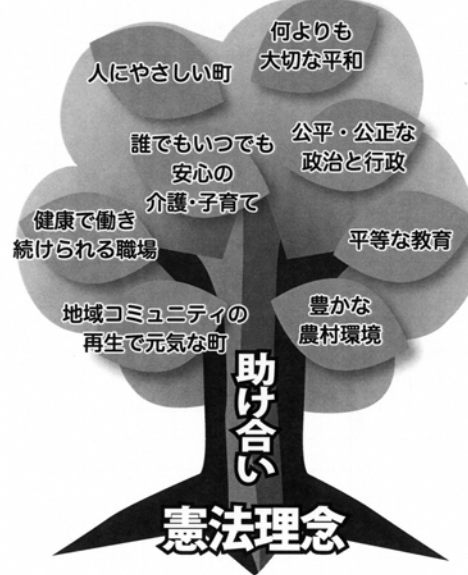
【森川みつあきプロフィール】 住所:三木町下高岡 2122/家族:妻と子供5人/学歴:三木中学校、高松工芸高校(建築科)卒業/経歴:30代までウィンドサーフィンショップを経営。プロとして、アシックス等とアドバイザー契約、ワールドカップにも出場/趣味・特技:学生時代は砲丸投げ、青年期にはウィンドサーフィン等のスポーツで体を鍛え、現在は、読書、インターネット等で勉強。また、日頃は、ご高齢者や若者、悩みのある方のお話をお聞きし、自らの学びにもさせて頂いています。

コミュニティバスから乗合タクシーへ

情熱を持って2期目への挑戦!

— 改革の継続を! 地域に元気を! —

ささえあう温かいまちづくり



- 小島しげとしの思い —
- ① みんなに知らせる!(情報公開)
公平・公正な町政を推進するため、議会・行政の課題などを皆様にお知らせすることから取り組みます。
 - ② みんなで議論する!(身近な行政)
自らが動き・皆様の声を聞き、共に考えることから、町の行政に反映させます。
 - ③ みんなで取り組む!(町づくり)
みんなで取り組むことを大切に、こどもからお年寄りまで安心して暮らせる町づくりのため、全力で働きます。



小島
しげとし
67歳
社
民
党
公
認

投票日

4月21日(日曜日)

◎ご注意

- 1 投票日には入場券を忘れないようにしましょう。
- 2 投票用紙には候補者の氏名をはっきりかきましょう。